

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年7月5日

評価対象事業		評価者	子ども支援課担当課長 永野 英樹		
子ども-06	重点事業	子ども会館・子どもの家整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	子ども支援課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	青少年課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て支援施設の整備	

1 事業の目的

対象	市内に居住する乳幼児・小中学生等
意図	子ども会館の整備を行い、遊びを通して相互の交流が図られ社会性が身につけられるよう充実を図るとともに、子どもの家の整備を行い、増加する学童保育の需要に対応するため。
効果	心身ともに健やかな成長を図る。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・「ふかさわ子どもの家」は、平成30年(2018年)5月に工事を完了し、同年6月に移転開所した。 ・「せきや子どもの家」は、平成30年(2018年)11月に工事を完了し、同年12月に移転開所した。 ・「おなり子ども会館・子どもの家」は、平成30年(2018年)3月に工事着手したが、設計段階で想定されていなかった構造部材の腐朽等により同年6月に工事を中断した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	66,536	32,106	当初予算(千円)	13,115		
	国県支出金	342		国県支出金			
	地方債	39,700		地方債			
	その他			その他			
	一般財源	26,494	32,106	一般財源	13,115		
事業経費運営	人員配置数	2.3	1.9	人員配置数	1.6		
	人件費(千円)	17,740	14,584	人件費(千円)	12,435		
	総事業費(千円)	84,276	46,690	総事業費(千円)	25,550		
	市民1人当りの経費(円)	478	265	市民1人当りの経費(円)	145		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
		△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容	平成30年度(2018年度)に完了予定であった「おなり子ども会館・子どもの家」が構造部材の腐朽により耐震改修等工事を中断し、設計の修正及び追加工事が必要となっている。また、公共施設再編整備計画による玉縄青少年会館閉鎖に向けて、「たまなわ子ども会館・子どもの家」を整備する必要が生じている。
	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	・「おなり子ども会館・子どもの家」の整備にあつては、当初設計に見込まなかった構造部材の腐朽に対応するなどのことから、設計の修正及び追加工事を行う必要があり、予算規模は拡大する。 ・「たまなわ子ども会館・子どもの家」の整備にあつては、平成30年度(2018年度)に計画が具体化したものである、これまで予算を見込んでいなかった。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	学童保育施設(子どもの家)の待機児童対策を喫緊の課題として捉えており、早期解決に向けて、積極的に施設整備を進めている。
-------------------	---

平成30年度(2018年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふかさわ子どもの家」については、平成30年5月に工事完了予定。平成30年6月に移転開所予定。 ・「せきや子どもの家」については、平成30年11月に工事完了予定。平成30年12月に移転開所予定。 ・「おなり子ども会館・子どもの家」については、平成31年3月に工事完了予定。平成31年4月に移転開所予定。 	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふかさわ子どもの家」及び「せきや子どもの家」は、年度当初予定通りに施設設置工事が完了し、施設の移転開所に至っている。 ・「おなり子ども会館・子どもの家」は、平成30年(2018年)3月に工事着手したが、設計段階で想定されていたいなかった構造部材の腐朽等により同年6月に工事中断した。その後、工事再開に向けて、当初計画とおりに旧鎌倉図書館を保存、利活用する施設整備継続の可否について検討を行った。 ・公共施設再編整備計画による玉縄青少年会館閉鎖に向けて、導入機能の1つである「たまなわ子ども会館・子どもの家」の移転についての具体的検討を行った。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・「おなり子ども会館・子どもの家」は、当初設計段階で想定されていなかった構造部材の腐朽等を考慮した設計の修正を行い、工事の早期再開に向けた手続きを進める。 ・公共施設再編整備計画による玉縄青少年会館閉鎖が平成32年度(2020年度)を計画しているため、導入機能の1つである「たまなわ子ども会館・子どもの家」の移転についても、具体的な計画を策定する。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	子どもの家登録者数					単位	人	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)		
平成27年3月策定の「子ども・子育て支援事業計画」では、学童保育(子どもの家)のニーズ量見込に対して、平成31年度まで確保することとしているため。	目標値	-	1,691	1,673	1,686	1,666	1,666	H29以降は指定管理施設を含む	
	実績値	1,355	1,649	1,719	1,765	1,577			
	達成率	-	97.5%	102.7%	104.7%	94.7%			

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童を解消するため、放課後子ども総合プラン(放課後かまくらっ子)実施校を増やし待機の解消に努める。
-----------------------	--